

令和2年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	15-	7
事業名	施設整備費（中学校費）	
会計	款	項
一般	10	3
目	1	
施策	3	心豊かなまち
3-1	生涯学びのあるまちをつくる	
3-1-2	教育環境の整備	
主要施策	②学校教育施設・設備の整備・充実	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員第一中学校 東員第二中学校	目的 (対象がどのような状態になっているか)	中学校施設・設備の整備・充実を図るとともに、安全で安心な学校づくりを推進します。
事業内容	校舎の施設整備を行います。 (設計監理、増築改築、大規模改修工事) 東員第一中学校の移転整備事業（新設）を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			令和元年度（決算）		令和2年度（決算）		令和3年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			41,723		45,281		47,069	
財源内訳	直接事業費A		36,575		39,341		40,931	
	うち一般財源		36,575		14,483		4,131	
人件費（千円）B			5,148		5,940		6,138	
内訳	一般職員（人・千円）		0.78		5148		0.93	
	臨時職員（人・千円）		0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	I 拡 充（事業内容を現在の規模を超えて拡充すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	安全・安心な学校施設運営を行うため施設、設備の改修を行う。また、東員第一中学校移転整備事業の進捗を図る。	③取組の課題	老朽化する施設の改修及び東員第一中学校移転整備事業に多額の費用を要する。
②R2年度に実施した取り組み	施設の長寿命化を図るため、個別施設計画を策定した。また、GIGAスクール構想による校内通信ネットワークの整備を行った。東員第一中学校移転用地の地権者と交渉を行い、用地の確保に努めた。	④今後の改善計画	個別施設計画により計画的な施設改修を行い、施設の長寿命化を図る。また、東員第一中学校移転整備事業の具体的な進捗を図るため、基本計画の策定を行う。